

(別添7)

事業所名 グループホーム やすらぎの家

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 1 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	居室でのポータブルトイレ使用者へのプライバシーの確保が不十分である。	ポータブルトイレ未使用時の配慮ができる。	ポータブルトイレのカバーを作成し、使用しない時は、カバーをかけ、ポータブルトイレが丸見えにならないようにする。	12ヶ月
2	3	事業所の力をいかした地域貢献ができていない。	ホームだよりを十分活用し、地域の方の認知症介護に関する相談ができる。	ホームだよりに認知症介護に関する記事を掲載し読んでもらったり、認知症介護に関する相談も受け付けている事を周知する。 地区の集まりに参加しPRする。	12ヶ月
3	36	利用者さんに対する言葉かけが誇りやプライバシーを損ねないように全スタッフができていない。(きちんとできているスタッフもいる)	出来ていないスタッフが気づき、意識して利用者に接することができるようになる。	スタッフ全員が利用者の名前呼び方の統一を図る。 否定しない姿勢、言葉かけができていないか定期的にフロア毎に評価する。	12ヶ月
4					
5					12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。